

2 重点目標と成果指標について

本市には取り組んでいかなければならない課題が各分野に多くありますが、財源や人、施設などの行政資源には限りがあります。

これらの行政資源を課題の解決に向けて有効活用するとともに、市民にわかりやすい行政運営を進めるため、本計画の進行管理には「行政評価」を取り入れています。

施策の目標（重点目標）の達成度を測る手法として、市民が目で見えてわかるよう、重点目標に関連する代表的な指標で測ることを基本とし、成果重視の視点により、効率的かつ効果的な計画の進行管理を行います。

成果指標の見かた

■成果指標

各分野の施策の展開によって、重点目標がどの程度達成されたかを測るための指標で、総合計画の進行状況を検証するために用います。

各重点目標に対して、必ず1つ以上の成果指標が設定されています。

■指標名

重点目標や施策に対して関連性が高く、代表的（象徴的）な指標項目を用いています。

■基準値

成果を計るための基準となる数値で、過去における直近の統計データや関連資料などの数値を用いています。

■目 標

計画の最終年度における目標で、重点目標の達成度を測ります。矢印や文言などによる目標を基本とし、数値で示すことができる指標については、数値による目標設定をしています。

- <矢印の説明>
- 「↗」・・・数値の増加が目標
 - 「→」・・・数値の現状維持が目標
 - 「↘」・・・数値の減少が目標